

## 月例会「長期予報と大気大循環」のお知らせ

日 時：1989年9月29日（金）13時より

会 場：気象庁第1会議室（5階）

話 題：雪氷と気候・大気大循環

### 講演題目

1. 13:00～13:25 冬季の20日の時間スケールを持つ寒気の吹き出しについて  
渡邊朝生（東北大学）
2. 13:25～13:50 冬季における異なった天候レジーム間の遷移過程にみられるいくつかの連鎖形式  
金谷年展（東北大学）
3. 13:50～14:15 太陽紫外線の加熱変動が大気循環に及ぼす影響—成層圏・対流圏大循環モデルによる感応実験—  
小寺邦彦・千葉 長・柴田清孝（気象研究所）
4. 14:30～14:55 梅雨の変動—地表面条件との関連—  
千葉 長・小寺邦彦（気象研究所）
5. 14:55～15:20 ユーラシア大陸の積雪と大気の関係  
森永由紀（筑波大学）
6. 15:20～15:45 ユーラシア大陸の積雪が北半球夏の気候に及ぼす影響—MRI・GCMによる数値実験—  
安成哲三・鬼頭昭雄・時岡達志（筑波大学・気象研究所）
7. 16:00～16:25 南極の雪氷コアに見られる気候変動  
西尾文彦（極地研究所）
8. 16:25～16:50 海氷の年々変動  
加納祐二・佐藤清富（海上気象課）
9. 16:50～17:15 GMS による雪氷のモニター  
佐々木秀行（気象衛星センター）

懇親会：月例会終了後、気象庁内で開催を予定しています。

問い合わせ先：〒100 東京都千代田区大手町 1-3-4  
気象庁予報部長期予報課

山田真吾

Tel. 03-212-8341（内線 330）